



2025 年 5 月 12 日

各位

会社名 株式会社エス・サイエンス
(コード番号：5721、東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 久永 賢剛
問合せ先 総務部長 甲佐 邦彦
(TEL. 03-3573-3721)

暗号資産（ビットコイン）の購入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、暗号資産（ビットコイン）の投資枠として5億円を上限とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. ビットコイン購入の背景

近年、暗号資産は国際的な金融市場において重要性を増しており、特にビットコイン（BTC）はデジタルゴールドとしての価値が認知されつつあります。また、一部の上場企業ではビットコインを財務準備資産として保有する動きが広がっており、長期的な資産保全の手段としての活用が進んでおります。

当社においても、事業成長に伴う資産運用の一環として、円建て資産のみならず、インフレヘッジ及び価値保存資産としてのビットコインを一部組み入れることで、財務健全性の向上を図ることを目的としております。

II. ビットコイン購入及びリスク管理の方針

(1) 投資枠の設定について

当社は、仮想通貨の特性や市場動向を慎重に見極めつつ、長期的な資産保全およびインフレヘッジの観点から、資金運用先の一つとして仮想通貨を選定いたしました。

これに伴い、仮想通貨（主にビットコイン）の取得に係る投資枠として、上限金額5億円を設定することを決議いたしました。現時点では、具体的な購入時期および金額は未定であり、今後の市場環境および社内手続に基づいて慎重に判断してまいります。

(2) リスク管理体制について

本件に関しては、以下を中心とする社内規程の整備を進め、健全な管理運営体制のもとで対応いたします。

- ・投資責任者および管理者の任命と職務の明確化
- ・財務諸表作成に対応した時価評価基準の整備
- ・保管方法およびセキュリティ管理の徹底
- ・投資・運用方針の明確化

(3) 新組織体制の構築について

当社は、2025 年 4 月 24 日付で公表いたしました「三崎優太氏のクリプトアセット事業開発担当室長就任について」にも記載のとおり、仮想通貨投資事業の戦略的立ち上げを目的として、「クリプトアセット事業開発担当室」を新設いたしました。

同室の室長には、実業家・投資家として幅広い分野で活躍されている三崎優太氏を任命しております。

三崎氏は、D2C (Direct to Consumer) 領域において先進的な事業展開やブランド構築を成功させた実績を有し、SNS を通じた情報発信力にも優れております。現在、各種プラットフォームにおいて累計 350 万人を超えるフォロワーを有しています。

さらに、暗号資産および Web3 関連分野にも精通しており、実務的な知見と国内外の有力なネットワークを兼ね備えた実業家として高く評価されております。

同氏の参画により、当社は仮想通貨投資事業の立ち上げを加速し、今後の企業価値の向上を図ってまいります。

Ⅲ. 今後の見通し

ビットコインの保有残高は、四半期ごとに価値を時価評価し、その評価損益を損益計算書の特別項目に計上することになります。四半期業績に著しい影響が発生した場合には、速やかに開示をいたします。

以上